

個人質問

# 青少年の健全育成とその芽を伸ばす読書教育・保健指導等について伺う！

誠和会

林 修三

## 教育問題

**問** 今春実施された全園子ども読書活動の結果、読書することの必要性が、その課題から考察されます。情報を読み取る力や思考・表現力は、活字離れ傾向にある子どもたちにもっと多くの読書の機会を与えていかなければなりません。そこで、学校図書館の取り組み状況と今後どう読書教育を振興されるのか伺う。

**教育長** 現在、市内のほとんどの小中学校が始業前に読書活動に取り組んでおります。また、小学校では読み聞かせを行っている学校も多く、読書感想文コンクールでは、各小中学校から送られてきた読書感想文が寄せられています。全国学習状況調査の質問紙においても、読書好きな子ども割合は、全国平均を上回っております。しかしながら、学校図書館における物的な整備の状況については、十分とは言えず、それらを改善するため、今年度までの全小中学校に図書館図書のコピー管理システムを導入しました。今後、図書館の管理基準を定める等、魅力ある学校図書館づくりを進めます。

**問** 市立図書館の活動状況と今後の充実にむけた計画について伺う。

**教育長** 図書館では子どもからお年寄りまで、あらゆる世代の方々に文字・活字の読書の機会を確保し、読書の充実及び環境の整備に努めています。主な事業として、毎週土曜日に行う4歳から小学生を対象とした「おはなし会」、幼稚園・小学校へ出向いて行う「おはなし会」、移動図書館車による巡回等が挙げられます。このほかの事業として、園児の施設見学時に行う「臨時のおはなし会」、楽しみながら本に興味や関心を持つてもらうための「絵本がうた」映画会や「児童クラブへの配本など」様々な事業に取り組んでいます。

**問** 幼稚園における保健指導の状況について伺う。

**教育長** 幼稚園では常に保護者と園児を対象に、保健指導を実施しております。具体的には、「園だより」での健康や体の清潔、熱中症予防など、保護者に適時お知らせし、歯みがき力

レンドアの配布など、家庭でも親子で取り組めるよう支援しています。また、幼稚園での日常生活の中で、歯みがきや手洗い、うがいなどを実践することによって、必要な生活習慣の育成を目指しております。あわせて、市の健康管理課の歯科衛生士による「親子の歯みがき教室」を各幼稚園で実施し、親子で歯の正しい磨き方を専門家より学ぶことにより、家庭で習慣化していただいています。また、現在八街市で推進している、幼小中高連携教育の一環として、小学校の養護教諭が幼稚園を訪問し、食育など健康に関する講話をしたり、資料や情報を提供し、幼稚園の保健指導を支援しております。その他、幼稚園では保護者が園児の送迎をしているため、毎日「保護者と会話をすることができ、その機会を活用し、必要に応じ個別に随時、保健指導を実施しています。

**問** 保健指導のさらなる充実に向け、今後どのような計画で推進されるのか伺う。

**教育長** 幼稚園児の場合、保健指導の充実に保護者の理解が欠かせないので、送迎時における保護者との対話を充実させ、保護者の健康に対する意識の向上を目指します。また、今後は専門的立場から、市の健康管理課、学校給食センター、さらには連携教育のネットワークを活用した小学校からの協力を仰ぎ、保健指導をさらに充実します。なお、教育委員会では、毎月保健指導に関する資料を各幼稚園に送付し、幼稚園の保健指導を支援しております。今後は、現在小中学校で実施している指導主事による学校訪問を拡大し、養護教諭がいない幼稚園についても、保健担当指導主事が定期的に訪問し、健康管理、保健指導について支援する取り組みを推進中です。

**問** 青少年の健全育成の一環として「家庭の日」や「あいさつの日」を市として実施する考えはないか伺う。

**教育長** 千葉県では、21世紀の社会を担う青少年が、心身ともに健全に育成することを目的に毎月第3土曜日（「少年の日」、第3土曜日）を「家庭の日」と定め、すべての県民が、身近なこ